

労働安全衛生



基本的な考え方

三機工業グループにとって、安全衛生はすべてに優先する経営の基盤を成すものです。建設業の現場は多くの人々が仕事をし、それらが有機的に結びついて一つの業務が成り立っています。「三機工業グループ安全衛生基本理念」のもと、協力会社と一体となって安全衛生活動に取り組んでいます。

三機工業グループ安全衛生基本理念
<https://www.sanki.co.jp/csr/safety/>

労働安全衛生への取り組み

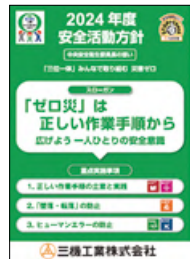
管理体制

前年度の災害状況や社会・業界動向によるリスク評価・分析を行い、安全活動方針と衛生活動方針を毎年度策定しています。これに基づき全社統一の安全衛生活動方針計画書を作成することで、リスク要因の分析、改善・予防対策などPDCAサイクルの見える化を図っています。

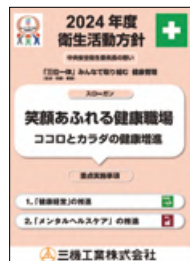
2023年度の重点実施事項

2023年度の災害発生状況は、重篤な事故につながりやすい「墮落・転落災害」で増加傾向が見られました。災害発生 of のさらなる減少に向け、2023年度は災害事例集の拡充を行い、危険な手順をより理解しやすく改定しました。2024年度は墮落・転落災害の防止に向け、繰り返し知識研鑽が可能な動画ツールの展開などに取り組んでいきます。

また、スマイル・プロジェクトの継続による長時間労働削減を推進し、「月平均追加勤務時間」は減少、「有給休暇取得日数」は増加傾向となりました。2024年度は、36協定チェック表の活用など、さらなる長時間労働の削減に取り組んでいきます。



安全ポスター



衛生ポスター

2023年度の活動概要「安全活動方針」「衛生活動方針」

安全

重点実施事項

スローガン 「ゼロ災」は正しい作業手順から ～育もう一人ひとりの安全意識～

- ① 正しい作業手順の立案と実践
 - 作業届、作業手順書による適正なリスクアセスメントの確実な実施
 - 危険予知ツールの活用
- ② 2大災害の防止（「墮落・転落」「はさまれ・巻き込まれ」）
 - 災害防止リーフレットの活用
 - 危険予知ツールの活用
 - 店社、協力会安全パトロールにおける重点チェック
- ③ 近道行動の撲滅
 - 事業主との教育、指導の連携
 - 災害事例動画をを用いた教育の実施
 - 法改正に係る教育の実施

衛生

重点実施事項

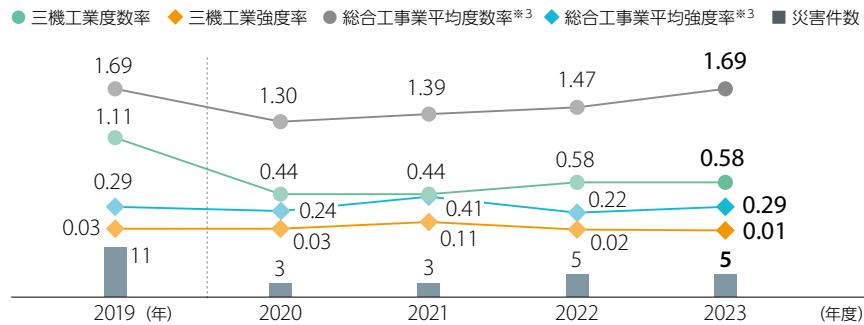
スローガン みんなで取り組むセルフケア ～充実させよう 心と体の健康を～

- ① 「健康経営」の推進
 - 2024年度残業時間規制に対する長時間労働削減の推進
 - 食生活習慣改善の中心にした生活習慣病対策の推進
- ② 「メンタルヘルスケア」の推進
 - メンタルヘルスケアの体制づくり

2023年度の災害発生状況

2023年度は5件の災害が発生しました。災害発生状況については、部門ごと一度数率・強度率が見える化し、周知することで注意喚起を行っています。今後も、安全への意識向上に向けた取り組みを継続していきます。

災害件数と度数率^{*1}・強度率^{*2}の推移



安全大会と安全パトロールの実施

毎年度、全国安全週間準備期間に当たる6月に、安全意識向上に向け、各支社・支店・事業部が主催する安全大会を国内10拠点、海外2拠点の計12拠点で開催しており、社長をはじめ日本国内の役員、協力会も参加しています。

また、2023年度は各部門で実施している安全パトロールを強化し、作業前の確認や作業手順書・作業届の確認など、パトロール内容の充実も図りました。さらに、夏季や年末年始に社長をはじめ経営幹部が26カ所の現場で合同安全パトロールを実施しています。

安全衛生教育

当社グループや協力会社の従業員を対象に、社内講師や指定教育機関による研修を行っています。各種安全衛生教育に加え、2023年度は熱中症が疑われる場合の対策のさらなる周知や、協力会社も確認可能なポータルでの安全に関する動画配信のほか、法改正に伴う石綿関係の講習を外部団体に依頼し、当社の現場担当者を対象に計3回開催することで知識レベルの底上げを図りました。協力会社が雇用する外国人技能実習生の新規入構にあたっては、安全確保のための受け入れ基準を全現場で統一化し、当社従業員による面談で確認しています。また、全国三機安全衛生協会との共催で行う教育も実施しています。2023年度は、6言語^{*1}に対応した「外国語版安全衛生手帳」を作成・配付し、安全衛生教育などに活用しています。

安全衛生教育受講者数(2023年度)^{*2}

(単位: 名)

種類	受講者数(うち協力会社従業員)
特別教育等	1,512 (1,213)
職長安全衛生責任者教育	133 (103)
社内安全衛生研修	498 (24)
階層別(若手・中堅)研修	151 (2)
その他顧客別教育	1,351 (1,247)
合計	3,645 (2,589)

集計範囲: 三機工業施工現場(単体および協力会社)

災害件数: 休業1日以上を集計

対象期間: 2020年度実績より年間集計から事業年度へ集計期間を見直しています。

※1 度数率: 100万のべ労働時間当たりの労働災害による死傷者数で、災害発生頻度を表します。

※2 強度率: 1,000のべ実労働時間当たりの労働損失日数で、災害の重さの程度を表します。

※3 出典: 厚生労働省「労働災害動向調査結果」より

安全大会の開催(2023年度)

- 標準化された正しい作業手順の周知
- 安全管理の取り組みや成果が優れた社員、協力会社の安全表彰
- 在庫品の旧ユニフォームをリサイクルしたタオルを記念品として配付



社長による安全パトロール



外国語版安全衛生手帳



VRを活用した安全衛生教育

※1 6言語: ベトナム語、中国語、インドネシア語、タガログ語、ポルトガル語、英語

※2 当社または全国三機安全衛生協会と共催の社内講師によるものに限定しています。(指定教育機関での教育は除外)